



アンビエントをテーマにした視聴覚芸術の展覧会

# AMBIENT KYOTO 2023

京都市内の2会場を舞台に開催中！！ 会期 2023年10月6日（金）～12月24日（日）

## 参加アーティスト

エキシビジョン 坂本龍一 + 高谷史郎、Cornelius、Buffalo Daughter、山本精一  
 ライブ Terry Riley、Cornelius  
 朗読 朝吹真理子



Credits [Key Visual] Artwork design by Alex Somers / Logo design by Seri Tanaka

昨年好評を博したBRIAN ENO AMBIENT KYOTOの第二弾「AMBIENT KYOTO 2023」。本年度の会場は広大な印刷工場跡（京都新聞ビル地下1階）と、昨年度も会場となった築93年の京都中央信用金庫 旧厚生センターの2会場で開催します。

坂本龍一のマスターピース『async』を、長年の盟友 高谷史郎による映像と、ZAKによる立体音響によって完成したサイトスペシフィックな大規模インスタレーション作品《async - immersion 2023》を展示。この場所でしか実現し得ない、幅26.4mのLEDパネルを使った作品となっています。

京都中央信用金庫 旧厚生センターでは、革新的な作品を生み出し続け、世界的な評価を得てきたアーティスト、Cornelius、Buffalo Daughter、山本精一によるアンビエントをテーマに表現した作品を展示しています。Cornelius、Buffalo Daughterは、既存作品を本展だけの特別演出でインストールしているほか、京都在住のアーティスト山本精一による書き下ろしのアンビエント作品『Silhouette』を映像を伴う作品として初公開。

建物全フロアを、ZAKによる立体音響を軸に、アンビエントな光、映像、霧、そして和泉侃による「聴覚へアプローチする」香りで演出。さまざまな感覚をひらき、全身で楽しめる体験型のインスタレーション作品に創り上げました。

昨年のブライアン・イーノから引き継ぐアンビエント性も継続しながら、本展では「新しいアンビエントの形」を発信していきます。

## 作品介绍 (1/2)

### [京都新聞ビル地下1階]

#### 坂本龍一 + 高谷史郎 | async – immersion 2023

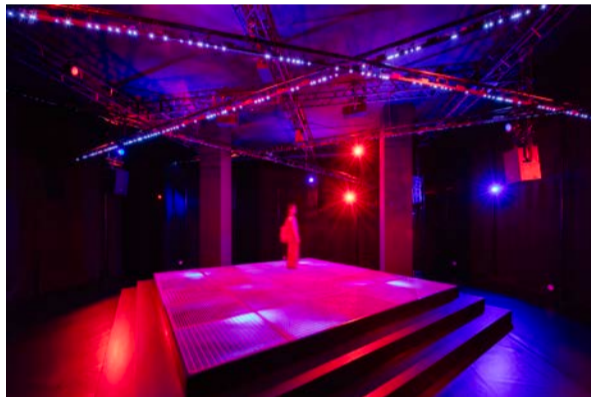


«async – immersion 2023» photo : Satoshi Nagare

坂本龍一が2017年に発表したスタジオ・アルバム『async』をベースに制作された高谷史郎とのコラボレーション作品の最新版。京都新聞ビル地下の広大な空間を使い展開するサイトスペシフィックなインスタレーション。

### [京都中央信用金庫 旧厚生センター] Cornelius (コーネリアス)

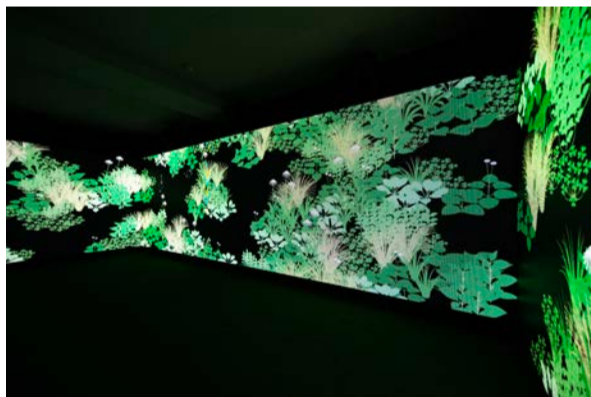
groovisionsによる映像作品や高田政義による照明と、ZAKによる立体音響がシンクロして生み出される視聴覚体験。



«QUANTUM GHOSTS» photo : Satoshi Nagare

#### QUANTUM GHOSTS (1F展示室 / 4:24min)

本館で最も大きな展示室で行われる、360度に配置された20台のスピーカーから鳴らされる音像と、高田政義による照明がシンクロする作品。音楽は7inchシングル「火花」のカップリング曲。



«TOO PURE» photo : Satoshi Nagare

#### TOO PURE (2F展示室 / 3:31min)

groovisions制作の映像作品が立体スクリーンに映し出される、7.1chの音と映像の作品。音楽は、最新アルバム『夢中夢 -Dream In Dream-』収録曲。



«霧中夢 – Dream in the Mist –» photo : Satoshi Nagare

#### 霧中夢 – Dream in the Mist – (3F展示室 / 7:00min)

特殊演出による霧と、照明、音が相互作用しあう空間。音楽は、アルバム『夢中夢 -Dream In Dream-』収録曲。

#### Loo

展示室以外の会場の空間で、本展のために書き下ろされた新曲をお楽しみいただけます。

## 作品介绍 (2/2)

### [京都中央信用金庫 旧厚生センター] Buffalo Daughter (バッファロー・ドーター) / 山本精一

バッファロー・ドーター、山本精一の作品は、会場3Fの同じ展示室内で展示されます。向かい合わせに設置された、音を透過する特殊スクリーンで斜めに仕切られた空間に、ZAKによって立体音響化された音と、イメージを拡張させる映像インスタレーションが展開します。

#### Buffalo Daughter



«Everything Valley» photo : Satoshi Nagare

#### Everything Valley (3F展示室/5:58min)

映像はクリエイター 住吉清隆による作品。

音楽は、最新アルバム『We Are The Times』に収録されている。



«ET (Densha) » photo : Satoshi Nagare

#### ET (Densha) (3F展示室/6:19min)

映像はベルリン在住の映像／音響アーティスト 黒川良一による作品。音楽は、最新アルバム『We Are The Times』に収録されている。

#### 山本精一



«Silhouette» photo : Satoshi Nagare

#### Silhouette (3F展示室/14:23min)

映像は、リキッド・ライティングの手法を用いた ビジュアル・アーティスト 仙石彬人と山本精一による共同制作作品。音楽は、本展のために書き下ろされたアンビエントな新曲。

#### [朗読] 朝吹真理子



ポッドキャスト配信。デビュー作『流跡』全編の著者自身による朗読をオーディオブックとして楽しめる。

<https://ambientkyoto.com/reading>



## コラボレーション

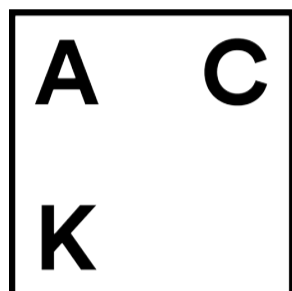
AMBIENT KYOTOは、アンビエントと京都の共創を目指して、コラボレーション企画を実施していきます。

### Ace Hotel Kyoto



AMBIENT KYOTO 2023の割引チケット付きの宿泊パッケージを用意しました。  
 こちらのプランで宿泊のお客様はAce Hotel Kyotoのお食事が全て10%OFFとなります。  
 客室ではレア・グループ・レコードがセレクトしたレコードを楽しむことができます。  
 また、宿泊のお客様以外にも、本展のチケットをご提示すればホテル内での飲食が10%OFFとなります。  
<https://jp.acehotel.com/kyoto/offers/ambient-kyoto/>

### Art Collaboration Kyoto(ACK)



ACKのチケットを提示すると、受付にて当日料金から100円割引となります。  
 ※チケット販売カウンターは京都中央信用金庫 旧厚生センターのみで取り扱い。  
 ※それぞれ、一般料金のみに限ります。※他の割引との併用はできません。  
 ※いずれも1枚につき1名、各館とも1回限りの適用となります。  
<https://a-c-k.jp>

### Elbereth



京都のヴィーガンカフェ Stardustが手がけるギャラリー Elberethにて、AMBIENT KYOTO 2023のキービジュアルを制作したアレックス・ソマーズの個展が開催されます。古い和紙に印刷された全16作品が、アンティーク・フレームに額装され展示・販売されるのに加え、映像作品も展示されます。  
[https://www.instagram.com/elbereth\\_stardust](https://www.instagram.com/elbereth_stardust)

開催期間 10月14日(土) - 10月31日(火) 12:00 - 18:30  
 会場 Elbereth / エルベレス | 京都市北区紫竹牛若町1-2  
 お問い合わせ先 [info@stardustkyoto.com](mailto:info@stardustkyoto.com)

### 京都CLUB METRO



日本で最も長い歴史を誇る老舗クラブ、京都CLUB METROと共に企画した、アンビエントやアートの関連イベントを会期中に実施します。第一弾発表として3つのイベントを開催します。  
<https://www.metro.ne.jp/>

#### 1. 「COLLABORAION : Ambient Kyoto x ACK」

共に秋の京都を彩るアートの祭典同士がその会期中に連携したスペシャルイベント。  
 日程：10月29日(日) 出演：田中知之 (FPM)、真鍋大度、Ken FURUDATE、武田 真彦

#### 2. 「night cruising」のコラボレーションイベント

京都の地で17年に渡り、様々な解釈でアンビエントミュージックの発信を続けているイベント&レーベル「night cruising」とコラボレーションイベント。  
 日程：11月19日(日) 出演：冥丁、Kin Leonn、moshimoss、RAIJIN、Tatsuya Shimada

#### 3. Phewと大友良英によるスペシャルセット

英有力音楽誌『The Wire』の表紙を飾るなど、世界的に高い評価を集めるPhewと大友良英によるスペシャルセットが実現。  
 日程：12月14日(木) 出演：Phew+大友良英

## オリジナルアイテムの販売

京都中央信用金庫 旧厚生センター会場では、展覧会オリジナルデザインの商品や、各アーティストに関連したアイテム、アーティストの関連書籍、CDなどを販売します。品切れの際はご了承ください。

アイテム詳細はウェブサイトよりご覧ください。 <https://ambientkyoto.com/gallery-shop>

- ・各種Tシャツ、キーホルダー、ステッカー、オフィシャル・ポスター
- ・特製唐紙カード、か特製 アート作品（かみ添）
- ・オリジナルフレグランス 聴覚のための香りのリサーチ（和泉 侃）
- ・LinNe Chibi AMBIENT KYOTO 特製おりん（南條工房AMPLITUDE KYOTO、京都アンプリチュード）
- ・鍵善良房 特製菓子（琥珀）
- ・草木染めトートバッグ（Meditations）
- ・" MELTING AMBIENCE " Raw chocolate（Cacao Magic）
- ・Selected Ambient Works 00-23（Cornelius）
- ・コーネリアス X 梅湯 X AMBIENT KYOTO タオル
- ・アートチーフ ET（Dehnsa） Buffalo Daughter x 黒川良一 x 細尾真孝
- ・朝吹真理子 x かみ添 特製 唐紙カード - 『流跡』

## 会場アクセス

### 1. 京都中央信用金庫 旧厚生センター 展覧会会場



#### 参加アーティスト

コーネリアス、バッファロー・ドーター、山本精一

〒600-8219京都市下京区中居町七条通烏丸西入113

電車：JR京都駅より徒歩5分 / バス：市バス烏丸七条バス停より徒歩1分

### 2. 京都新聞ビル地下1階 展覧会会場



#### 参加アーティスト

坂本龍一 + 高谷史郎

〒604-8567

京都府京都市中京区烏丸通夷川上ル少将井町239

地下鉄烏丸線・丸太町駅下車 7番出口すぐ

地下鉄東西線・烏丸御池駅下車 1番出口から徒歩7分

### 3. 東本願寺・能舞台 ライブ会場



#### 参加アーティスト

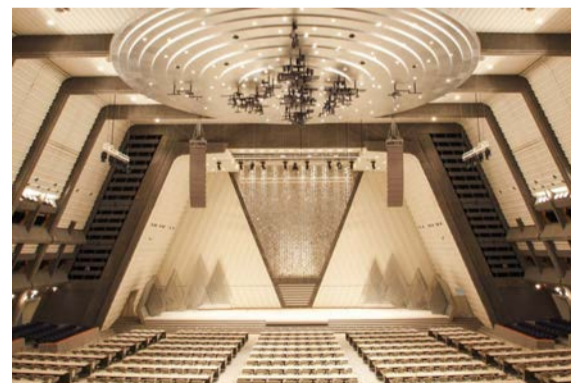
テリー・ライリー 立体音響ライブを実施

〒600-8505京都市下京区烏丸通七条上

電車：JR京都駅より徒歩7分 / 地下鉄烏丸線・五条駅より徒歩5分

バス：市バス烏丸七条バス停より徒歩1分

### 4. 国立京都国際会館 Main Hall ライブ会場



#### 参加アーティスト

コーネリアスのライブを実施

〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町422番地

電車：地下鉄烏丸線・国際会館駅より徒歩5分

バス：市バス・京都バス・国際会館駅前より徒歩5分

## AMBIENT KYOTO 2023 開催概要

タイトル：AMBIENT KYOTO 2023（アンビエント・キョウト2023）

参加アーティストおよび会場：

[展覧会] 坂本龍一 + 高谷史郎：京都新聞ビル地下1階

コーネリアス、バッファロー・ドーター、山本精一：京都中央信用金庫 旧厚生センター

[ライブ] テリー・ライリー：東本願寺 能舞台 日程：10月13日（金）、14日（土）終了

コーネリアス：国立京都国際会館 Main Hall 日程：11月3日（金・祝） 全席指定 S席 9,800円/ A席 8,800円

[朗読] 朝吹真理子：ポッドキャスト配信

展覧会会期：2023年10月6日（金） - 12月24日（日） 9:00 - 19:00 入場は18:30まで

休館日：11月12日（日）、12月10日（日）

チケット：一般 ¥3,300 / 専・大学生 ¥2,200 / 中高生 ¥1,800 小学生以下無料

※チケット購入ウェブサイト：<https://ambientkyoto.com/tickets>

※京都新聞地下1階のみ、一部無料枠を設けます

Website. <https://ambientkyoto.com/>

Twitter. <https://twitter.com/ambientkyoto>

Instagram. <https://www.instagram.com/ambientkyoto>

Facebook. <https://www.facebook.com/ambientkyoto>

## ABOUT AMBIENT KYOTO

### アンビエントをテーマにした音・映像・光のインスタレーション展

AMBIENT × KYOTO —— 世界的文化都市・京都を舞台に展開する、アンビエントミュージックの祭典、「AMBIENT KYOTO」。

2回目の開催となる今年は、2023年10月6日（金）より12月24日（日）にかけ、あらたな会場となる京都新聞ビル地下1階に坂本龍一 + 高谷史郎、そして昨年に引き続き築93年の歴史的建築物である京都中央信用金庫 旧厚生センターにコーネリアス、バッファロー・ドーター、山本精一を迎え、音と映像、そして光のインスタレーションが展開されます。

### アンビエントと京都の共創

さまざまな解釈をもつ「アンビエント」という言葉。私たちの生活を取り囲んでいるもの、その周囲にあるものが「アンビエント」であり、アンビエント・ミュージックはそれが流れる環境・風土の一部となる音楽ともいえます。変化を続ける社会のなかで、この定義もまた変容し、多様化しつつある現代。「アンビエント」な感性は、これからの人間が環境・地球とどう向き合っていくべきかといった新たな価値観にもつながっています。

### アンビエント・ミュージックを拡張する、あらたな視聴覚体験

本展は、京都の風土・文化・人々と共に作りあげ、この地ならではのアンビエント・ミュージックの祭典として世界に発信していきます。それぞれの作品にスペシャライズされた展示室内で音響ディレクターのZAKによって緻密に設計された音空間に包まれ、作品世界を拡張する映像と光の演出によって、私たちを取り囲む気配／空気／雰囲気が変わる、あらたなアンビエント・ミュージックの視聴覚体験となるはずです。

## AMBIENT KYOTO CREDIT

展示ディレクション（京都中央信用金庫 旧厚生センター） / 音響ディレクション：ZAK  
照明ディレクション / デザイン：高田政義（RYU inc.）  
音響：東 岳志、山本哲哉、濱 哲史、渡邊武生、赤川純一、細井美裕、橋本敏邦（T-SPEC）  
照明：上田 剛（RYU inc.）  
美術造作：土井 亘（dot architects）  
舞台監督：尾崎 聡  
空間ディレクションアドバイザー（京都中央信用金庫 旧厚生センター）：高谷史郎  
香り：和泉 侃

キービジュアル：Alex Somers  
アートディレクション：田中せり  
デザイン：宿谷一郎、岡本太玖斗

制作：清水聡美、相沢あい  
運営統括：糸魚健一

プロデューサー：竹下弘基（TOW）、中村周市（Traffic）  
実行委員会ディレクター：磯谷香代子、川崎仁美  
プロジェクト・マネージャー：關 秀哉（RYU inc.）

主催：AMBIENT KYOTO 2023 実行委員会（TOW / 京都新聞 / Traffic / 京都アンプリチュード）  
企画制作：TOW / Traffic

協力：文化庁 /  $\alpha$ -STATION FM KYOTO / 京都 CLUB METRO / 株式会社サンエムカラー / 小川珈琲株式会社 / 株式会社ハッピーマンデー /  
CCCアートラボ

後援：京都府 / 京都市 / 公益社団法人京都市観光協会 / FM COCOLO

音響機材協賛：Genelec Japan / ゼンハイザージャパン / 株式会社静科 / 株式会社MSI JAPAN大阪 / アビッドテクノロジー / Synthax Japan /  
Abendrot International LLC / Sonos Japan

映像機材協賛：bricks & company / Magnux

技術協力：パナソニック株式会社

協賛：Square

広報協力：HOW INC.

特別協力：京都中央信用金庫

---

メディアお問合せ窓口      HOW INC.      MAIL : [pressrelease@how-pr.co.jp](mailto:pressrelease@how-pr.co.jp) TEL : 03-5414-6405 FAX : 03-5414-6406

お客様お問合せ先      AMBIENT KYOTO      MAIL: [info@ambientkyoto.com](mailto:info@ambientkyoto.com)